



中学生が

Kふぁーむの仕事を経験しました!!

平成27年8月27日、28日に本宮市立本宮第一中学校2年生16名が職業体験でKふぁーむを訪れました。子ども達は様々な体験を通し、Kふぁーむの「食」に対するこだわりを知り、また福祉に対する知識を深めることが出来ました。今号では子ども達の職業体験の様子をご紹介します。



野菜の収穫、BBQ開店準備・接客

みはる工房の方々と一緒に野菜の収穫をしました。採れたてのトマトを試食する場面も。自分で採ったトマトの味は一段と美味しいですね!! 収穫したトマトをBBQのお客様にも提供しました。28日にはあさかホスピタルのデイケアのご利用者様と一緒に野菜の収穫や、おにぎり作りのお手伝い。「とてもいい経験になりました。また一緒に野菜を採りたい。」と子ども達から感想を頂きました。



たまご洗い、動物のエサ作り、厩舎の掃除

ピーボのご利用者さんが日々行なっているたまご洗浄とニワトリのエサ作りを体験しました。たまごをひとつひとつ手洗いしていること、エサを手作りしていること、Kふぁーむの「食」を支えてくださる障害者をお持ちの方々の活躍を実感した体験となりました。初めて体験した厩舎の掃除や馬のエサ作りでは、独特な厩舎のおいと戦いながらも真剣な表情で作業に取り組んでくださいました。「動物の世話をもっとしたい」という意欲的な感想もありました。



福祉のお話（障害理解）

精神障害とはどういう症状か、自分の周りにはどのぐらいの割合で障害者がいらっしゃるのか等、障害をお持ちの方をサポートする精神保健福祉士からの話を聞くことで、障害に対する基本的知識を身につけ、理解を深めることができました。

今回職業体験にご参加頂いた子ども達からは、「農業と福祉に興味を持ちました。ボランティアでまた来たい。」という言葉や「自由な環境でのびのび育ったネラのたまごで作ったプリンはおいしかった。レストランに行きたい。」また「BBQの仕事の大変さを知り、準備をしてくれる人がいるから楽しめるという事を知り、準備をしてくれる方への感謝の気持ちを持った。」と感想を頂きました。様々な体験を通し、新しい発見や価値観と出会った子ども達。今回の体験で得たものを、みなさんのそれぞれの将来に活かして頂ければありがたいです。

Kふぁーむではつながりや幸せを感じるきっかけを発信しております。

今後もKふぁーむを訪れる沢山の方々が笑顔になれる取組を行なって参ります。

共生事業に関するお問合せは共生事業チルコロ事務局 080-2801-0412 までお気軽にお問合せください。